

平成27年度第2回経営戦略会議 会議結果の概要

開催日時	平成27年5月22日（金）午後3時50分～午後5時33分	
開催場所	本庁 東庁舎4-2会議室	
出席者	市長、副市長、総務部長、危機管理部長、情報戦略局長、環境生活部長、健康福祉部長、産業観光部長、都市整備部長、教育部長、上下水道部長、病院経営推進部長	
審議事項		
1	指定ごみ袋について	<環境生活部>
2	放課後児童クラブの管理・運営について	<健康福祉部>

1 指定ごみ袋について <環境生活部>

概要

指定ごみ袋の規格制度への移行について、審議を行った。主な内容は以下のとおりである。

(1) 現状

指定ごみ袋の配布については、競争入札において決定した一事業者が契約期間中、製造・保管及び小売店への配送を行い、落札価格に一定程度の利益額を上乗せした希望小売価格を上限として小売店において市民に販売されている。

(2) 背景

落札価格と連動した小売価格の変動により、平成26年3月から4月において値上げ前の指定ごみ袋の買占めによる品不足が生じ、市民生活の混乱を招いた。

(3) 規格制度

市が定めた規格に準じた袋を複数の事業者が製造し、小売店が任意の価格で販売する制度。

(4) 制度の特徴

①現行制度

メリット：店舗間の価格差が小さい。

デメリット：入札結果による価格変動により、品不足が生じる可能性がある。

②規格制度

メリット：価格競争が生じる。急激な価格上昇に起因する買占めによる品不足が発生しない。

デメリット：購入先による価格差が大きい。

結論

提案どおりの内容で進めることと決定した。

主な意見・補足等

- ・規格制度実施自治体における価格差についての課題はどのようなものか。
→先行自治体において価格差に対する指摘は確認されていない。
- ・価格変動はどの程度か。
→県内の主な市同士の比較としては、指定袋制度の伊勢市が、大袋で113円、いなべ市が150円。規格制度を採用している四日市市が、大袋で82～183円、鈴鹿市で110～186円、松阪市で82～132円となっている。
- ・指定ごみ袋制度を導入する際、規格制度を選択しなかった理由は何か。
→県内での事例が北勢に限定されており、市場原理の競争に耐えうるかどうか不安視された。また、将来の有料化実施を踏まえ、移行がより容易な現行制度を採用した。
- ・基本的には規格制度に移行する方向でよいと考えている。
- ・製造業者が直接販売することは想定されるのか。
→件数としては少ないと思われる。
- ・袋の大きさや厚さ形、印字内容はどうするのか。
→大きさや厚さ、形は基本的には現状と同様にし、認定ナンバー及び伊勢市のごみ袋である旨を印字する。
- ・厚さはどのように確認するのか
→製造業者の商品に対する、公的、民間含めた試験機関の検査結果を提出してもらう。
- ・有料化についての考え方は。
→減量化など、諸条件が整った段階で有料化を検討することとなるが、当面実施する考えはない。
- ・移行期の考え方はどうか。
→品不足が起こらないように、どちらの袋でも使用可能とする移行期間を設定する。

資料

付議事項書

2 放課後児童クラブの管理・運営について <健康福祉部>

概要

放課後児童クラブの設置形態及び運営形態において、公設クラブの指定管理者制度を継続することについて審議を行った。主な内容は以下のとおりである。

(1) 現状

公設：7クラブ

民設：19クラブ

(2) 経緯

市町村合併時の調整の中で「設置形態及び運営形態は、当分の間現行どおりとし、将来は民営化の方向で検討する」としている。合併前からの現存する公設クラブについては、指定管理者制度を導入し、未設置学区への新規開設は民設で整備を進めてきている。

(3) 設置・運営形態の違いによるサービス格差

民設クラブの利用料金を公設クラブの水準に引き下げるよう調整を進めており、平成28年度から解消する予定である。

(4) 指定管理者制度の継続についての考え方

利用料の格差が解消され、運営に係る公費負担の差もないことから、現時点において公の施設を廃止して公設クラブを民営化する必要性は低い。

結論

提案どおりの内容で進めることと決定した。

主な意見・補足等

- ・大きな課題はないということでのよいのか。
→民設民営化による理由が解消されている。
- ・必要経費として、将来的にも大丈夫なのか
→現時点における考え方であると理解してほしい。施設の老朽化等が生じた際に検討することが必要となる。
- ・施設を更新する際に、民営化ができるかどうか検討が必要となる。
- ・公共施設マネジメントの考え方からも、公共から切り離れたほうが良いという考え方もある。
→指定管理期間が平成27年度末で満了することから、今回は指定管理者制度を継続したい。
- ・利用者の負担、市の負担、民間の負担を勘案して、今後の考え方の整理が必要。
→将来的な負担については検討したい。

資料

付議事項書